



## 本日はお休みさせていただきます

皆様のお陰で、本日無事に「頑張れ日本」が主催した抗議デモに参加することができました。初めてのデモ参加で、まだ動きに慣れていないため、体力的に結構疲れました。申し訳ありませんが、今日のブログは休ませていただきます。

支那豚の楽園の管理人

2010年10月16日

## 人生初めてのデモ

デモの当日に私が撮影した写真



10月16日、私は「頑張れ日本 全国行動委員会」が主催するデモに参加した。これは私の人生で初めて参加したデモ、一日過ぎても、デモに参加した興奮、感動は消えていない。その日、電車に乗って駅に到着し、そして青山公園最寄りの出口に向けて歩いていた。先ず驚いた光景は、大勢の人々が同じ出口に向けて歩いていた。

まさか全員がデモの参加者なのか？ 凄いな。

そう思って、それらの人と一緒に出口から出た。

予定時間より10分程遅く着いたため、駅出口から出た瞬間、青山公園の方向から大きな演説の声がはっきりと耳に入ってきた。

なんだか燃え上がった気分、大勢の参加者と一緒に横断歩道を渡って、公園の中に入った。

頑張れ日本の緑の制服を着ているお姉さんは、とても親切に挨拶してくれた。会場の中ですでに大勢の参加者が集まっていたので、私はガイドさんの誘導により、会場の後ろの小さな山の所に行った。

そこでは会場の状況が見えないけど、意外にその場で、私が尊敬する方々の素顔を見ることが出来た。

桜チャンネルの水島社長、西村真吾さん、西村幸祐さん、永山英樹さん、黄文雄さん等、特に黄文雄さんは、私のすぐ近くの所に立っていた、リュックサックを背負って、一見普通なおじいさんのような方だ。

黄文雄さんに話かけたかったが、色々考え話しかけることができなかつた。

実はそのデモのために、自分の服装、髪型いろいろ注意し、外見から見れば、普通の日本人には私がシナ人であることを分からないようにした。

但し、一番まずいのは私の日本語、発音はまだまだ変で、少し会話が長くなったら、シナ人であることがすぐばれてしまう。いきなり黄文雄さんと会話したら、黄先生は私のことを疑うかもしれない。

いくら自分は親日なシナ人と言っても、その場で信用されない可能性は高い。

逆にシナ職員として愛国者に追い出される可能性も否定できないだろう。

必要ない誤解を避けるため、やっぱり私にとって安全なのは沈黙だと思う。

そのように考えていると、ちょうどその時、黄先生の演説の番となった。私は黄先生に話しかけることをあきらめた。とても残念だと思ったけど、仕方がない。

これまで、よく桜チャンネルの動画でみた先生達、次々と講壇に上った。参加者は大きな拍手を送って、迫力のある演説に大歓声を上げた。およそ4時頃、デモは出発した。

大勢の人々は会場から出てきた。私はその中の一つのグループに入った。このデモの参加者は殆ど一般市民で、赤ちゃんを連れた父と母、大学生、子供からお年寄りまで、女性の方もかなり多く、市民運動の雰囲気である。デモが出発する前、頑張れ日本のスタッフは、一つ一つのグループに、「皆、五人一列で並んでください」と呼んでいた。

すると皆、スタッフが言ったとおりに自分と他人の位置を調節して、きれいな隊形を維持した。

デモ行列は全部合わせて8集団があったようだが、デモの参加者がとても多く、全部見ることはできなかった。

いよいよ六本木方向に向けデモが出発。私もその中の一つの集団に入った。途中、私達はずっと大きな声で「許さないぞ」「戦うぞ」などのスローガンを叫んでいた。

私が所在した集団の中には、大きな旗を持っている女性、お年寄りの方もいた。そして男性の方も、「大丈夫ですか？」「疲れたら、換わりますよ」と、激励の言葉を掛け合っていた。歩いて40分程で、三河台公園に到着、そして、シナ大使館へ。とても充実な一日だった。

このデモは、初めて参加したデモ、そのデモを通して、日本人の良好な規律、守法精神、愛国情熱を見ることができた。日本人もこれからどんどん成長し、日本人の手で日本国を救えると信じる。

シナで、いくつかの官製デモを見たことがあるのが、日本のデモとはまったく比べられない。あれは暴動としかいえない。ちょうどその日、シナ各地でまた反日暴動が発生したそうだ。

一人の日本人の友達は「なぜデモを行っているシナ人は、昔からずっと日本製品のボイコットを訴えているの？日本製品がなくなって、日本企業が無くなったら、本当に困る人はシナ人自身ではないのか？」と質問した。

私は彼に下記のように説明した。

シナは昔からずっと貧富差別がとても厳しい国である。

それゆえ、大勢のシナ人は金持ちへの嫉妬心と憎しみの感情を持っている。

反日の本質は金持ちへの憎しみ、社会の分配に対する強い不満。シナでは今でも、日本製品が買える人は裕福な人のみ、貧しい人達は日本製品を買えない。シナの反日デモで毎回必ず暴動が起こるのは、貧しいシナ人が社会への不満を表す唯一の危険性低い手段である。

中国語の訳文はこのURLから

<http://jfirst.12.forumer.com/viewtopic.php?p=161#161>

